

全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和7年3月26日（水）

場所：全員協議会室

午後 1時45分 開会

午後 2時35分 閉会

【報告案件】

1. 民間住宅耐震改修費補助金の増額及び設計費補助金の創設について
村瀬浩之建設部長：資料に基づき説明
質疑なし
2. 半田市市税条例等の一部改正の概要について
伊藤奈美総務部長：資料に基づき説明
中村和也議員：個人住民税の特定親族特別控除の創設に伴う見直しについて、一定の年収とはどのような意味ですか。
伊藤奈美総務部長：現在は103万円という基準がありますが、令和7年度からは123万円というところが扶養に入れるかどうかの基準となり、160万円までであれば、45万円の控除を受けることができます。また、年収が増えるごとに控除額は段階的に減りますが、188万円までは控除が受けられることになります。
3. 半田市国民健康保険税条例の一部改正について
竹部益世福祉部長：資料に基づき説明
質疑なし
4. 令和6年度パブリックコメント手続の結果及び各種計画等の策定について
山田幸企画部長：資料に基づき説明
質疑なし
5. （仮称）成岩地域交流施設について
山田幸企画部長：資料に基づき説明
質疑なし
6. 半田市地域計画（地域農業経営基盤強化促進計画）について
大山仁志市民経済部長：資料に基づき説明
質疑なし
7. 愛知県立半田高等学校附属中学校について
森田知幸教育部長：資料に基づき説明
田中嵩久議員：定員80名と記載がありますが、実際に入学されるのは何名で、そのうち半田市民は何名ですか。
森田知幸教育部長：予定どおり80名が入学します。半田市の小学校を卒業し、付属中学校へ入学されるのは28名です。
8. 新総合体育館基本構想（案）の策定及びパブリックコメント手続の実施について
森田知幸教育部長：資料に基づき説明
新美保博議員：このパブリックコメントは、何を求めるものですか。
森田知幸教育部長：今回の基本構想（案）で最も確認を行いたいのが、基本コンセプトと施設の整備方針、建設地です。運動公園のどこに建設するかや、空調設備の設置などの細かい内容は、来年度から作成する基本計画で具体的にしていこうと考えています。

新美保博議員：スポーツ協会が以前から望んでいた要望とは違うことがパブリックコメントで出されます。スポーツ協会の皆さんの了解を得ずに、4月1日から、このパブリックコメントが実施されることについてはどのようなのですか。

森田知幸教育部長：4月9日に開催されるスポーツ協会の理事会の中で説明を行う考えです。色々なご意見をいただくことになるかと思いますので、具体的な基本計画を作成する際には、スポーツ協会の意見を確認しながら進めていきます。

新美保博議員：パブリックコメントにおいて、例えばバスケットボールのコートを3面から4面にして欲しいなど、規模について提案があった際には、提案されたことが通るという理解でよろしいですか。

久世孝宏市長：半田市の財政状況を勘案し、提案のあった理由なども含めて、総合的に検討したうえで判断を行います。

伊藤正興議員：構想の概要に、「現体育は体育館内の各施設の予約状況は飽和しており」とありますが、現体育館の稼働率を教えてください。

森田知幸教育部長：アリーナは利用が多いため、令和5年度では、混雑している時間帯は98%前後の稼働率となっています。また、時間帯によりますが、会議室の利用は10%程度の稼働率の場合もあります。

伊藤正興議員：現体育館の総床面積が4,000㎡に対して、新総合体育館は総床面積9,000㎡程度を見込んでいます。公共施設は人口減少を見据え縮小する方向にありますが、このような大きな規模の体育館を建てる理由を教えてください。

森田知幸教育部長：知多半島内や県内の大会が開催できる規模の体育館を目指しており、東海市や常滑市などと同等の規模のものを考えています。

9. 地方独立行政法人知多半島総合医療機構第1期中期計画（案）について

坂本照幸病院事務局長：資料に基づき説明
質疑なし

午後2時35分 閉会